



# ごみ減量のポイント！



## - ごみ減らし、資源を増やす環境づくり -

事業系ごみの分別は家庭系ごみとは異なるため、個々人での取組みでは難しい側面があります。そこで、個々人の判断に委ねず、**正しく分別がされる環境づくり**を推奨しています。正しい分別により、ごみを減らし、資源を増やすことを実現している事業所が増えています。この機会に是非見直ししてください。

### ■ ごみ分別の環境づくり 3Step !

#### Step1 : 個人用ごみ箱をなくす

まずは、デスクの横などにある個人用のごみ箱をなくします。  
手元にあるごみ箱は、どうしても分別があいまいになりがちです。

#### Step2 : 分別の基準を確認する

素材ごと、アイテムごとの分別基準を確認し、ルール化します。  
特に、紙ごみをシュレッダーにするか溶解にするかは、基準を作ることが効果的です。

#### Step3 : 専用ごみ箱を設置する

特定の場所に限定して、種類別の専用ごみ箱を設置します。  
分別をわかりやすくすることや、ごみ箱の数を減らし過ぎないことがポイントです。

環境づくりを行うことで、ごみ減量が自然にできるように誘導しましょう。  
従業員に過度の負荷とならないように、わかりやすく・手間になりすぎないようにすることが課題です。  
一方で、法律に則りごみの分別に取組むことは必要であり、事業所運営上のコスト面にも寄与します。

多くの事業所で取組みは実施されていますが、改めて確認をお願いします。  
環境政策課では、取組みの推奨や状況の確認をさせていただくとともに、各事業所の状況についても共有をさせていただきます。個別の取組みのご相談も承りますので、ご連絡ください。